

## 《令和2年度 三学期始業式》

全員で新年のあいさつをしたいと思います。明けましておめでとうございます。今年もよろしくお祈りします。

皆さんはどんな年末年始休業を過ごしたでしょうか。

私は年末には掃除や片付け、松飾を作って飾ったりしてお正月をお迎えする準備をしました。お正月中は、元日に近くの神社にお参りに行った後はテレビでスポーツ観戦したり、本を読んだりしながら、どんな一年にしようかと考えながら過ごしました。

さて、新しい年を迎えました。新年という節目は私たちに不思議な力を与えてくれます。今年は何も頑張りたい、こんな一年にしたい、などと、これまでの自分をリセットし、新しい目標をもち、新しい気持ちでスタートできるからなのだと思います。

今年が丑年。牛というと、みなさんはどんなイメージを持っているでしょうか。馬であれば、競馬に代表されるように颯爽とすごいスピードで駆けていく様子が想像されイメージがあるかと思いますが、牛は……。カメと同様、「牛歩」という言葉があるように、とてもゆっくりとしたペースで進む生き物の代表とされています。

「牛の歩み」を使っていることわざで「牛の歩みも千里」というものがあります。このことわざの意味は、「歩くのが遅い牛であっても歩き続けていけば、やがては千里先の遠くまで行くことができるということ」です。「どんな人でも毎日コツコツ努力を続けていけば、大きな成果を得られる」ということを指しています。毎日、目標に向かって、着実に勉強や運動をしたり、思いやりある行動を続けたりしていくことで、いずれ大きな成功を手にすることができるということになります。大事にしてほしいと思います。

今日から登校日数45日間の三学期が始まります。二学期に比べれば半分しかない短い学期です。この僅かな日々の中に、児童会の引継ぎ・学習のまとめ・卒業式と、学校全体で取り組む大事な行事があり、皆さんにとっても新野小学校にとってもとても大切な日々です。

特に、卒業に向かって一日一日を過ごす6年生。皆さんにとっては、皆さんの息遣いを残す45日間です。これまでも、さすが6年生という姿をたくさん見せてくれましたが、最後まで良きお手本として下級生をリードしてほしいと願っています。その姿こそが、間違いなく中学生に必要な自分で考え、行動に移す基盤となります。

新たな児童会を創造するために一日一日を過ごす5年生。6年生の後ろ姿をしっかりと目に焼き付けるとともに、この三学期は5年生らしさを発揮しながらチームワークの強い根っこを育ててください。

1年生から4年生までの皆さんも、新しい学年に向かってまとめと準備をする日々が続きます。2年生と4年生は今の学級のリーダーとして、やるべきことを当たり前きちんとやるといったより良い学級文化を残していく責任があります。1年生はもうすぐ低学年のお兄さんお姉さんになって、新入生のお手本にならなくてはなりません。3年生は二分の一成人式を迎え、中学年のリーダーとなります。共にいい加減な生活をするわけにはいきません。

三学期は、次の学年に向かってぐんと伸びることができる大事な節目です。新型コロナだけでなく、インフルエンザの流行も心配されます。感染予防対策をもう一度丁寧に確認し、健康とともに交通安全にも十分にも気をつけながら、仲間や先生とともに一日一日を大切に過ごしましょう。